



FIELD-TERRACE

新機能

更新日 2021/3/23 (バージョン 1.0.1200)

FIELD-TERRACE (2021/3/23) の

新機能をご紹介します。

目次

新機能

FIELD-TERRACE

更新日 2021/3/23 (バージョン 1.0.1200)

1 GNSS P.1

- 1-1 TOPCON/SOKKIA社製「HiPer VR/GRX3」に対応 _____ 1

2 データ管理 P.2

- 2-1 図面（座標+背景図面）表示機能を追加 _____ 2
- 2-2 TREND-ONEとの連携機能を追加（XRF取り込み） _____ 3
- 2-3 TINデータ（XFD/LandXML）を取込める機能を追加 _____ 3

3 測設 P.4

- 3-1 路線（測点）に垂線の足モードを追加 _____ 4

4 3D施工 P.5

- 4-1 点検・検査に「離れ」の表示切り替え機能を追加 _____ 5
- 4-2 丁張に「水平離れ」での法長計算機能を追加 _____ 5
- 4-3 中心線形+TINデータを
点検・検査や丁張機能で利用できるように改良 _____ 6
- 4-4 TINデータのみ（線形なし）による点検・検査機能を追加 _____ 7
- 4-5 構造物の頂点・変化点を計測する機能を追加 _____ 7

5 TS出来形 P.8

- 5-1 受注者・発注者によるTS出来形計測機能を追加 _____ 8

6 その他 P.10

- 6-1 設計データを確認する機能を追加
 (「路線管理」→「設計管理」に名称変更) _____ 10
- 6-2 TINデータ(構造物)を確認する機能を追加 _____ 12
- 6-3 背景色(白/黒)や図面色(単色/カラー)や
 明るさ自動設定を追加 _____ 12

1 GNSS

1-1 TOPCON/SOKKIA 社製「HiPer VR/GRX3」に対応

TOPCON/SOKKIA社製「HiPer VR/GRX3」との接続に対応しました。

戻る 機器設定

観測方法 RTK

基準局

メーカー TOPCON

機種名

- HiPer SR
- HiPer HR
- HiPer HR(無線)
- HiPer VR
- HiPer VR(無線)

利用開始

戻る 機器設定

観測方法 RTK

基準局

メーカー SOKKIA

機種名

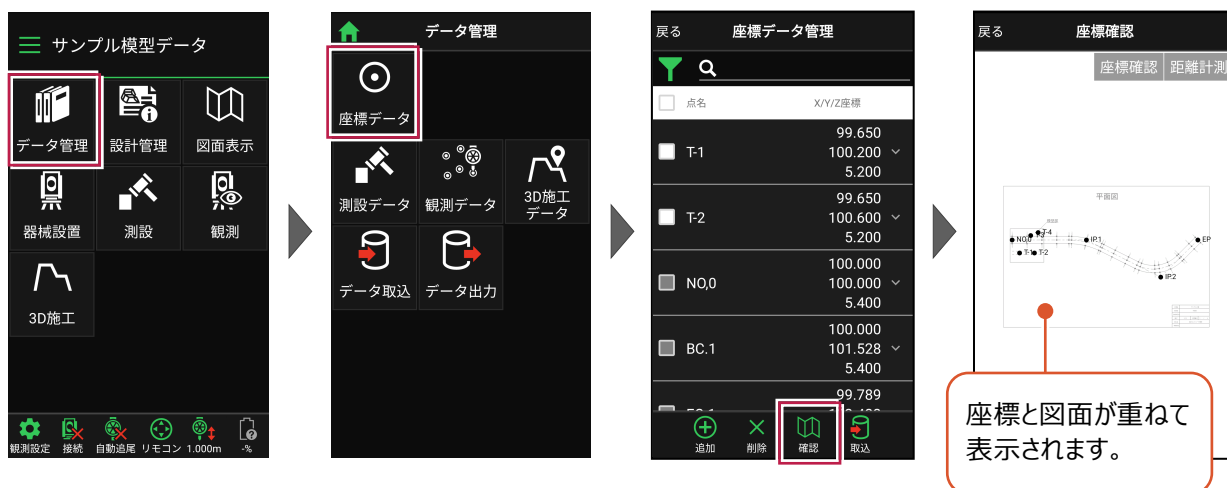
- GSX2
- GCX3
- GRX3
- GRX3(無線)

利用開始

2 データ管理

2-1 図面（座標+背景図面）表示機能を追加

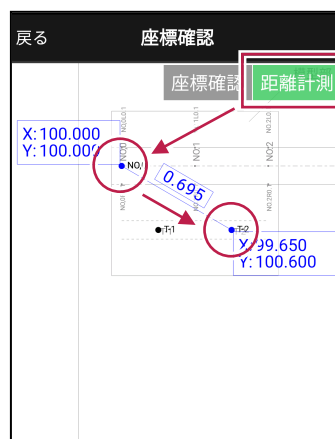
[データ管理] - [座標データ] で、座標と図面を重ねて確認することができるようになりました。



[座標確認] で、指定した座標または図面の位置の座標を確認できます。



[距離計測] で、指定した座標または図面の位置の2点間の距離を確認できます。



2-2 TREND-ONE との連携機能を追加（XRF 取り込み）

TREND-ONEから出力したXRF形式の路線データ（*.xrf）が取り込めるようになりました。（※平面線形のみ）
また路線名が違うデータは、すべて取り込むように修正しました。

XRF形式の路線データ（*.xrf）は、[データ管理] - [データ取込] - [路線データ] で取り込みます。



2-3 TIN データ（XFD/LandXML）を取込できる機能を追加

TINデータ（XFD/LandXML）が取り込めるようになりました。

取り込んだTINデータは、[3D施工] の [点検・検査] [点検・検査（TIN）] [丁張] で使用可能です。

TINデータ（*.XFD、*.xml）は、[データ管理] - [データ取込] - [TINデータ] または [設計管理] - [TINデータ] - [取込] で取り込みます。



1本指でスワイプすると回転します。
2本指でスワイプすると移動します。
ピンチアウト・ピンチインで拡大・縮小します。

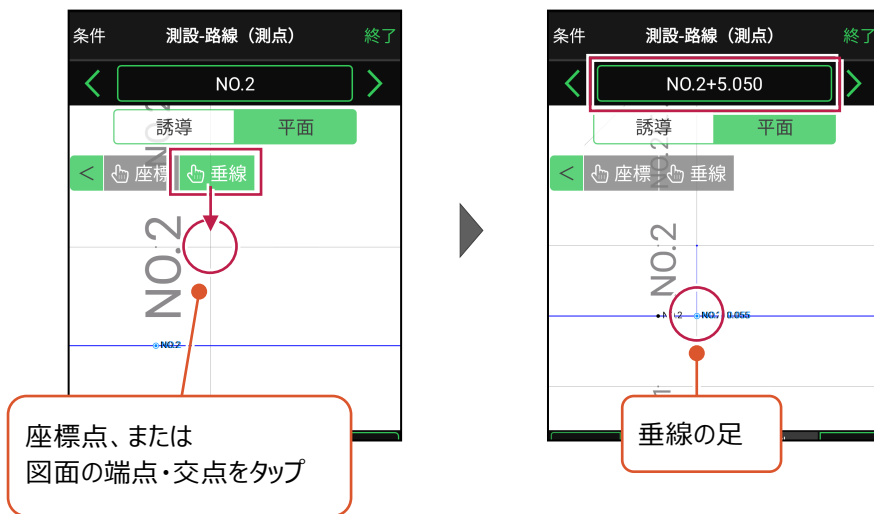
3 測設

3-1 路線（測点）に垂線の足モードを追加

【測設】 - 【路線（測点）】に、任意の座標点や図面上の点から、線形に垂線をおろして測設する機能を追加しました。

【垂線】をタップして、
線形に垂線をおろす点をタップします。

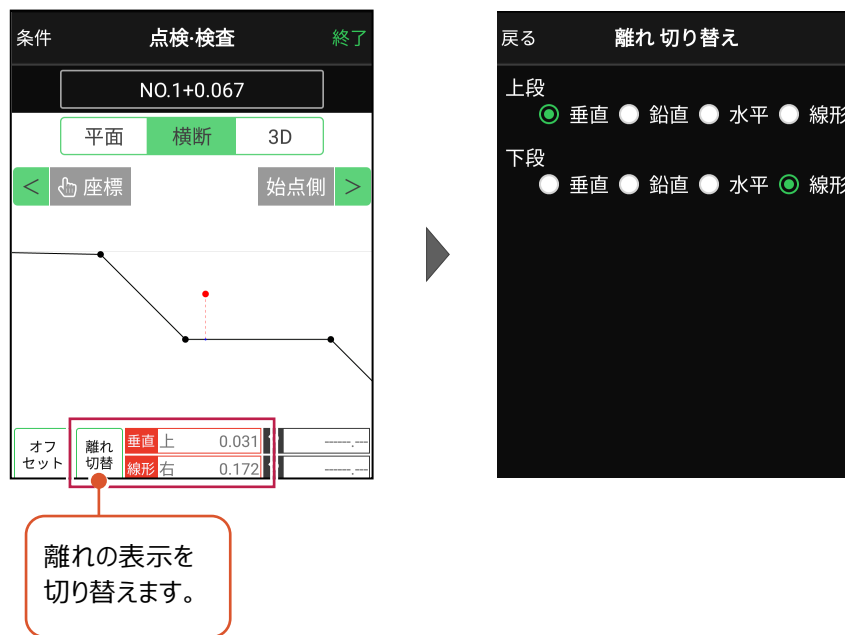
垂線の足が目標点にセットされます。



4 3D 施工

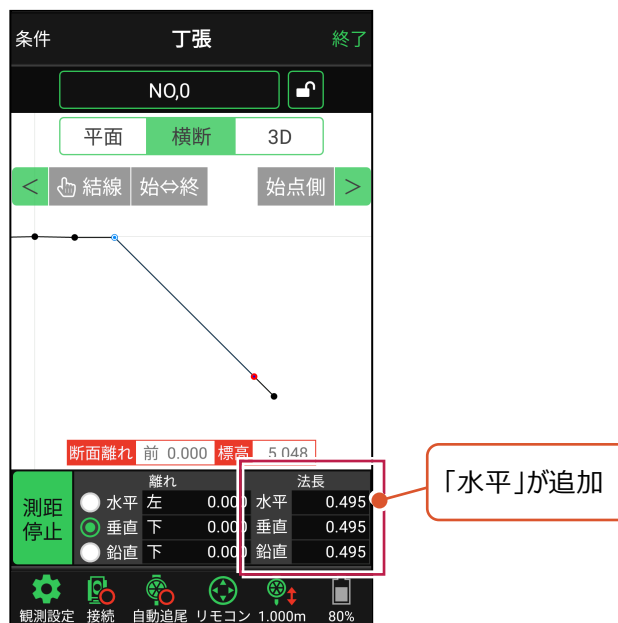
4-1 点検・検査に「離れ」の表示切り替え機能を追加

[3D施工] - [点検・検査] に、「垂直離れ」「鉛直離れ」「水平離れ」「線形離れ」の表示を切り替える機能を追加しました。



4-2 丁張に「水平離れ」での法長計算機能を追加

[3D施工] - [丁張] に、「水平離れ」での法長計算機能を追加しました。



4-3 中心線形+TINデータを点検・検査や丁張機能で利用できるように改良

中心線形+TINデータで「点検・検査」や「丁張」をおこなえるようになりました。

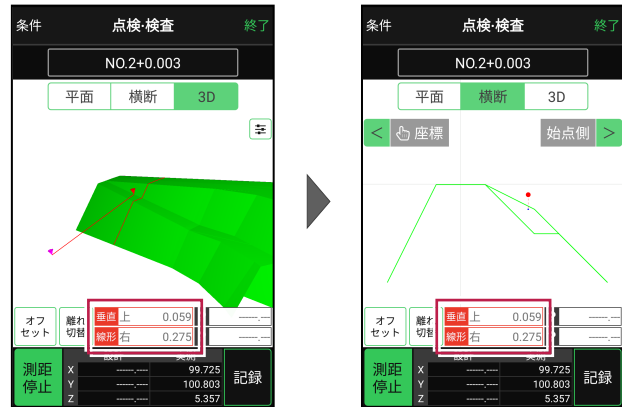
線形に横断形状が無い場合でも設計面のTINデータがあれば、TINデータから横断形状を抽出して、「点検・検査」や「丁張」がおこなえます。

●点検・検査

条件の「構築形状」で、「TINから作成する」を選択して、利用するTINデータを選択します。



計測をおこなうと、TINデータから横断形状が抽出され、設計面からの離れが確認できます。

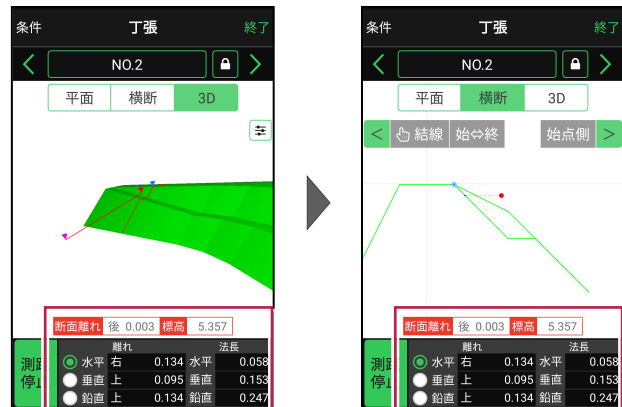


●丁張

条件の「構築形状」で、「TINから作成する」を選択して、利用するTINデータを選択します。



計測をおこなうと、TINデータから横断形状が抽出され、設計面からの離れや法長が確認できます。



4-4 TINデータのみ（線形なし）による点検・検査機能を追加

〔3D施工〕に〔点検・検査（TIN）〕を追加しました。TINデータのみ（線形なし）で点検・検査をおこないます。

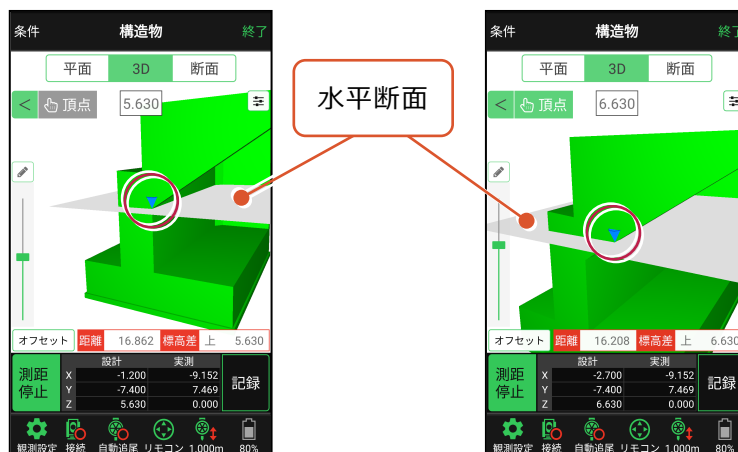


4-5 構造物の頂点・変化点を計測する機能を追加

〔3D施工〕に〔構造物〕を追加しました。構造物モデル（TINデータ）の頂点を計測します。



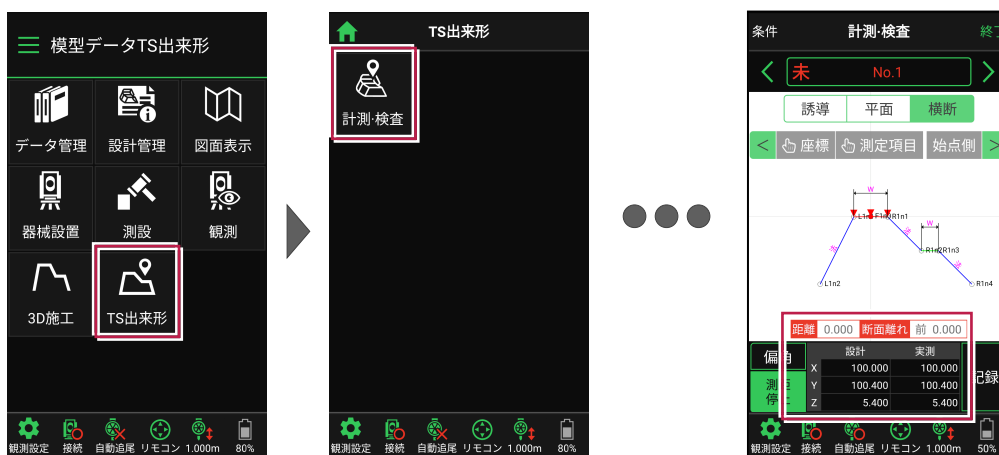
構造物を水平断面で切断して、変化点を計測することもできます。



5 TS 出来形

5-1 受注者・発注者による TS 出来形計測機能を追加

「TS出来形」を追加しました。基本設計データを取り込んで、受注者・発注者によるTS出来形計測をおこないます。

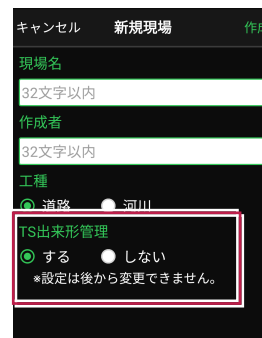


TS 出来形の現場を作成

●「現場 新規作成」の場合

現場の作成時に「TS出来形管理」を「する」に設定します。（右図）

※この設定は後で変更することはできません。



●「XFDファイルを取り込んで現場を新規作成する」の場合

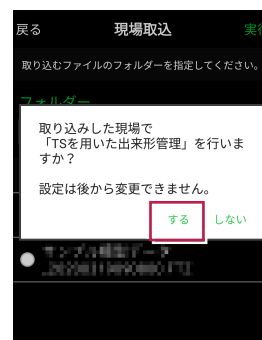
XFDファイルの取り込み時に、右図のメッセージが表示されます。「する」をタップして現場を作成します。

XFDファイル内に「基本設計データ」がある場合は、同時に取り込まれます。

このとき

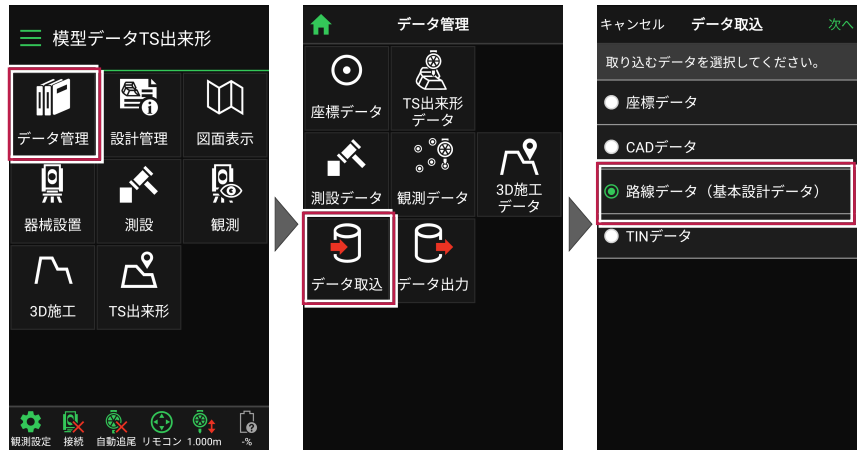
- ・工種（道路/河川）
- ・省庁（国土交通省/農林水産省）

も、基本設計データから自動で設定されます。



基本設計データの取り込み

[データ管理] -
 [データ取込] -
 [路線データ (基本設計データ)]
 で取り込みます。



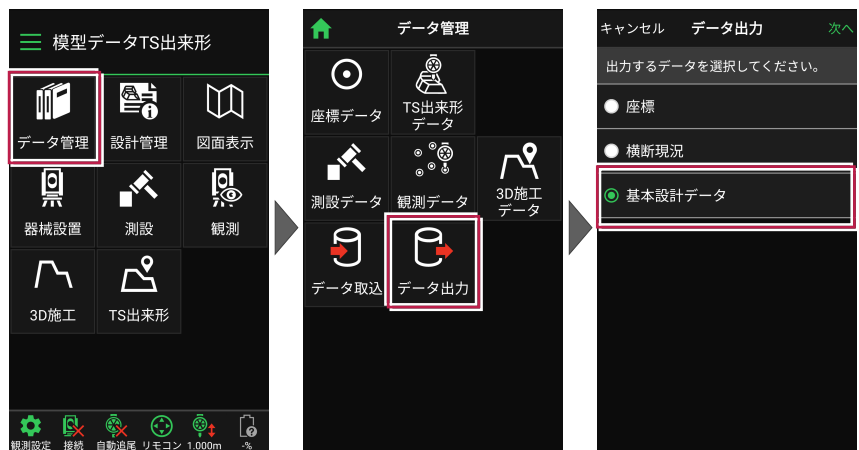
TS 出来形の計測

[TS 出来形] -
 [計測・検査]
 で、TS 出来形を計測します。



計測結果の出力

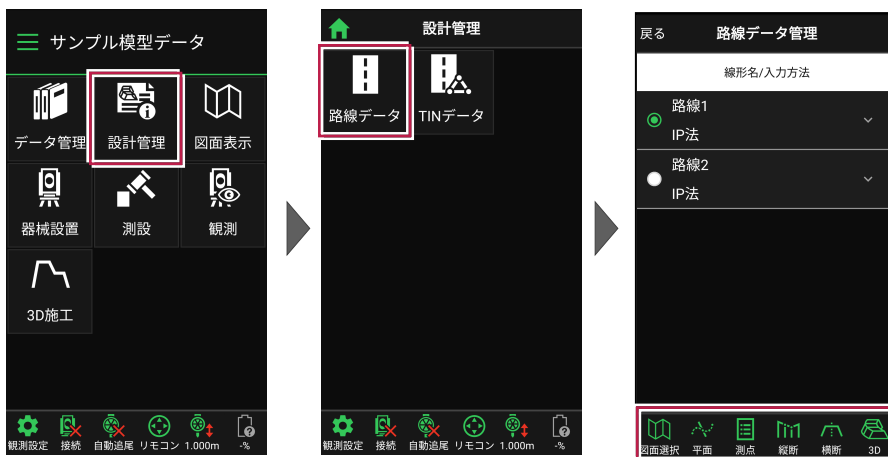
[データ管理] -
 [データ出力] -
 [基本設計データ]
 で、基本設計データを出力します。



6 その他

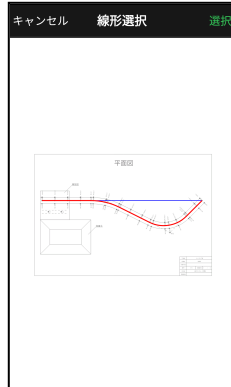
6-1 設計データを確認する機能を追加（「路線管理」→「設計管理」に名称変更）

〔設計管理〕 - 〔路線データ〕 で、路線データと設計データが確認できるようにしました。
 (以前の〔路線管理〕から変更)



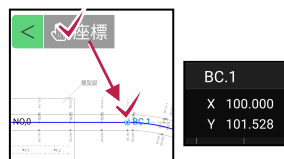
■ 図面選択

線形と図面が重なって表示されます。



■ 平面

線形と図面、主要点と各パラメータが表示されます。
 座標をタップして、座標のX・Yが確認可能です。



BC.1
 X 100.000
 Y 101.528

戻る 平面確認

< 座標

点名	タイプ	方向	R	A
NO.0	直線			
BC.1	円曲線	右	2,000	
EC.1	直線			
BC.2	円曲線	左	1,000	
EC.2	直線			

■ 測点

主要点・中間点の
 点名・追加距離・
 接線方向角・座標
 が表示されます。

戻る 測点確認

測点名/追加距離/接線方向角	X/Y/Z座標
NO.0	100.000
0.000	100.000
90° 00' 00"	5.400
NO.1	100.000
0.400	100.400
90° 00' 00"	5.400
NO.2	100.000
0.800	100.800
90° 00' 00"	5.400
NO.3	100.000
1.200	101.200
90° 00' 00"	5.400
BC.1	100.000
1.528	101.528
90° 00' 00"	5.400
NO.4	99.999
1.600	101.600
92° 06' 26"	5.400

■ 縦断

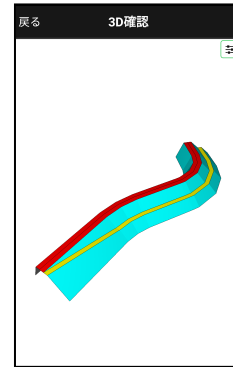
縦断ビューと要素情報が
 表示されます。

戻る 縦断確認

点名	追加距離	計画高	VCL	VCR
NO.0	0.000	5.400	0.000	0.000
EP	5.440	5.400	0.000	0.000

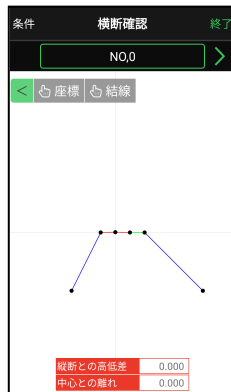
■ 3D

線形に付随するTINデータがある場合は「3Dビュー」で表示されます。
 1本指でスワイプすると回転します。
 2本指でスワイプすると移動します。
 ピンチアウト・ピンチインで拡大・縮小します。

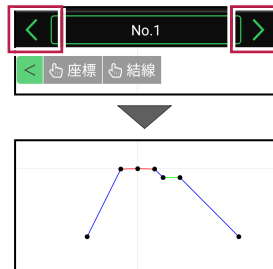


■ 横断

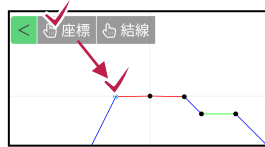
横断ビューが表示されます。



「<」「>」で次（前）の断面に移動します。

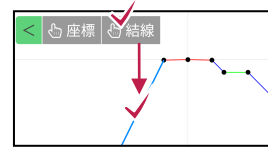


座標をタップして、構成点の情報を確認可能です。



路床盛土工	
L1n1	
CL距離(m)	0.100
計画高(m)	5.398

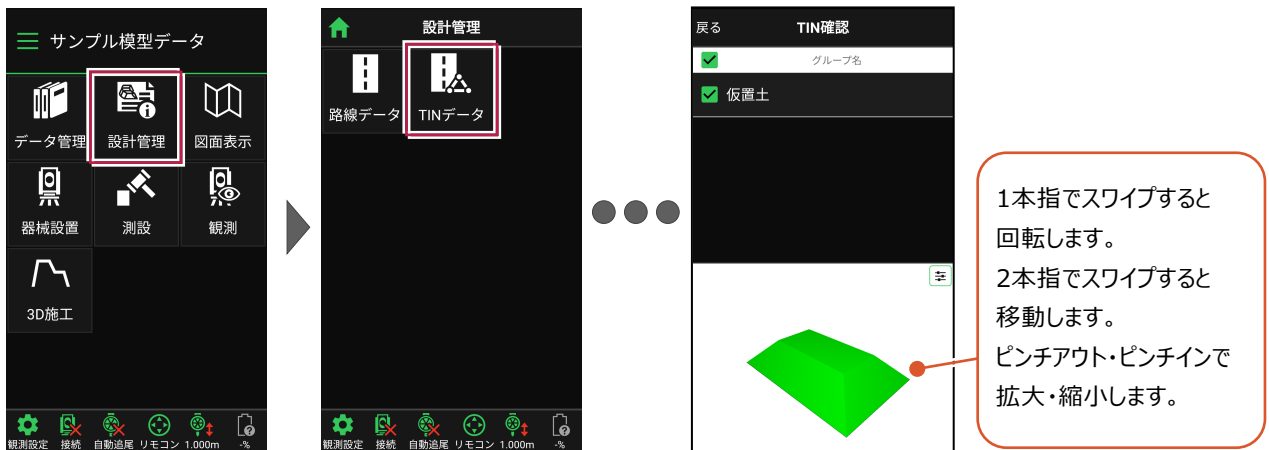
結線をタップして、結線の情報を確認可能です。



路床盛土工	
単距離(m)	0.199
斜長(m)	0.445
比高(m)	-0.398
勾配(比)	1:0.500
勾配(%)	200.000

6-2 TINデータ（構造物）を確認する機能を追加

[設計管理] - [TINデータ] を追加しました。TINデータ（構造物）が確認できます。



6-3 背景色（白/黒）や図面色（単色/カラー）や明るさ自動設定を追加

[現場共通設定] に [図面設定] と [明るさ設定] を追加しました。

図面の背景色（白/黒）や図面色（単色/カラー）の設定、スマートフォンの明るさ自動設定がおこなえます。

